



スチールケースは、働く「人」を中心に、オフィス環境のあり方を考えます。

スチールケースは、1912年、米国ミシガン州で創業したオフィス家具メーカーです。家具は木製が常識だった時代に業界で初めて耐火スチールデスクを開発。オフィス家具の常識を一変させて以来、先進的な製品やソリューションを数多く提供してきました。個人や組織のワークスタイルは時代とともに変化し、ワークプレイスに求められるものもまた変化します。その中でスチールケースがこだわり続けているのは、働く人の能力を最大限に引き出すオフィス環境です。Architecture（建築関連プロダクト）、Furniture（家具）、Technology（テクノロジー）の3つの要素を統合しながら、「人」と「場」を有機的に結び、時代に先駆けたクリエイティブでダイナミックなオフィス環境を創造していく。人がより良く働ける環境を実現し、企業に継続的な価値をもたらすことが、スチールケースの使命です。そのための研究開発にスチールケースは時間と投資を惜しみません。独自の調査分析はもちろんのこと、大学機関、研究所、シンクタンクなどのイノベーターとパートナーシップを組み、異業種と積極的にコラボレーションしながら、つねに革新的なワークプレイス戦略を追求しています。「インスピレーション・オフィス」は、こうした広範囲で高度な研究調査による、ひとつの時代のコンセプトなのです。



スチールケース研究開発センター（CDC）

No.1

Global Market Position

スチールケースは業界No.1の売上高を誇る世界最大のオフィス家具メーカー。1974年以来、業界トップの地位を保ち続けているグローバルリーダーです。

ISO 9000 and ISO 14000

Quality and Environment

スチールケースは、品質（ISO 9000）と環境面への配慮（ISO 14000）において、国際的に認可されたマネジメントシステムを有しています。このシステムにより、世界中どこであっても同じ品質の製品とサービスを提供することが可能となり、環境面への取り組みも飛躍的に向上しています。



スチールケース社とくろがね工作所の合併企業 ケイ・エス・エム株式会社

ケイ・エス・エム株式会社は1973年アメリカやヨーロッパで普及していたシステムファニチャーの日本におけるパイオニアとして創業しました。

以来、ナレッジワーカーの生産性と創造性を高める快適なオフィスのために開発されたSteelcase社の製品を、日本向けにリデザインし、生産をおこない、日本市場へすぐれた製品をご提供しています。

1912

Steelcase Established

スチールケースは、1912年、米国ミシガン州のグランドラピッツ市に創立されました。以来、約1世紀にわたり、革新的な製品開発を通じて、働く環境づくりのサポートを続けています。

SCS

New York Stock Exchange

スチールケースは、1998年にニューヨーク証券取引所（NYSE）に株式を公開。「SCS」のシンボルのもと、株（クラスA）が取引されています。